

**杖のゴム
すり減って
いませんか?**



先ゴムは長持ちする素材でできていますが、長く使えば摩耗は避けられません。

そこでつえ先ゴムの替え時の目安

①歩き方の癖のせいもあり、片方だけが大きくすり減っている。
②支柱(つえ本体)の差し込み口に亀裂などがあると支柱がぐらついたり、抜けたりする可能性があり危険です。
③ゴム底面の溝(ジャノメ模様のデコボコ)がすり減ってなくなっている。

お出かけ前に一度チェックしましょう!!

杖の形状により異なりますが¥315~販売しています

便利グッズ「転ばぬ杖」

財布から小銭を出す、カバンの中から探しものをするなど、両手が必要なときの置き場所です。壁やカウンターに立てかけても、倒れてしまう。そんなときに役立つのが、「転ばぬつえ」です。つえの支柱上部に挟み込む形で固定すれば、カウンター上面に置くこともできますし、マグネット式のものなら自動車側面にくっつけることができます。当店でも取り扱っています。

ひも付き(M/L) ¥1500(税抜)
ひも無し(M/L) ¥900(税抜)

お問い合わせ 介護ショップ KPG TEL:072-260-3077

クスリリスク

kusurisk ①



風邪をひいた時やケガをした時、歯科の治療などで、お医者さんから抗生物質を出された経験があると思いますが、抗生物質は感染症の治療に使われる薬です。細菌をやっつけることが目的であるため、自己判断で服薬を途中で止めたり用法・用量を守らないと、症状の回復が遅くなったり、抗生物質が効かなくなる菌(耐性菌)が生まれお薬の効果が出なくなったりすることがあります。

そのような事にならないよう決められた用法・用量をきちんと守り最後まで飲み切りましょう。

抗生物質でよくみられる副作用として下痢があります。下痢は腸内細菌のバランスが崩れた時に起こります。軽い下痢など日常生活に支障がなければ継続して服用しても心配ありませんが、ひどい下痢や便に血が混じるようなことがあれば、服薬を中止してすぐ受診しましょう。

その他では皮膚症状があり、発疹、痒みなどの症状が出ます。普段見慣れないような発疹が出たり、発疹が広がったり、痒みが続いたりなど異常だと感じたらすぐに受診してください。

上記以外にも肝機能障害、腎機能障害、カンジダ、動悸、光線過敏症、アナフィラキシーショックなどがあります。

血液検査をして肝機能や腎機能に問題がないかを確認することも大切です。

毎日飲んでいるお薬があれば、抗生物質との相性が悪い時もあるため、飲み合わせを確認する必要があります。

病院を受診する際は必ずお薬手帳を持参し、医師や薬剤師に問題がないか確認してもらいましょう。

